

7つの分野で大きく前進へ

日本共産党区議団は建設的対案を示し、
区民の願いをまっすぐ届け、多くの分野で前進させました。

保育

3年で42園の認可保育園

「認可保育園に入れない！」の声から始まった10年来にわたる運動がみのり、3年で42園の大幅増設へ。今年4月10園開園、今年度は15園整備し、事業者を17園公募します。

23区で一番高い低所得者の保育料が無料に

今定例会で全会派一致で低所得者の保育料を無料にすることを可決。今年の4月からBC階層の方は認可・小規模・保育ママともに無料になります。認証保育園と幼稚園は、各園でちがうので「無償相当額」に支援を拡充する予定です。



ぬかが和子議員

保険料

「あげないで」の運動が動かす

23区で2番目に高い介護保険料を更に値上げする中間報告案に対し、パブリックコメントでは過去最高の603件の意見が寄せられ、その多くは「値上げをしないでほしい」の切実な声でした。区は、値上げそのものは強行しましたが、この声の一部実り、区議団が予算修正で提案してきた「低所得者の保険料負担軽減の拡充」が実現しました。

国民健康保険は、長年の区民の陳情や働きかけと区議団の論戦の中で、足立区は23区の区長会・副区長会でも最後の最後まで「低所得者の値上げをすべきでない」と区民の声を代弁しました。

住まい・まちづくり

集合住宅条例制定

地域住民とトラブルの絶えない各地のワンルームマンション、重層長屋建設に対する運動がみのりました。一昨年にワンルームマンション規制条例、昨年重層長屋規制条例を制定、今年3月にこれらを包括した集合住宅条例を全会一致で可決・成立。もう今までのような酷い事業者が進出できなくなりました。

集合住宅条例による規制内容

	規制対象戸数	一戸の最低面積基準
ワンルームマンション	15戸以上	40㎡以上
重層長屋	10戸以上	18㎡以上
シェアハウス・サービス付高齢者住宅	15戸以上	25㎡以上

奨学金や就学援助 (入学準備金)の改善

子どもの貧困

拒否してきた経済的支援に大きく踏み出しました。給付型（一部返済免除）の奨学金だけでなく国の教育ローンの返済支援を実現。就学援助の7月に支給される入学準備金の改善を求め続け、ついに今年から金額が1・7倍に増え、新中学生は入学前の2月に支給、小学生も2年後に改善されます。

子ども食堂支援

子ども食堂への直接支援を求め続け、今までは「側面支援」と言って拒否していましたが、今議会の代表質問で、人材・資金・場所の確保など「安定的な運営を支援する」と前進しました。

学校統廃合反対の運動実り 一部中止・凍結へ

教育

教育関係者や地域住民・父母たちが立ち上がるなか、足立区では、昨年初めてパブリックコメントを実施。史上空前の1028件の声が寄せられ、事実上入谷地区では中止、花畑地区でも凍結、鹿浜地区では想定外の人口増がおきた場合には見直すとして区は答弁しました。

特別教室へのエアコン設置、 直接雇用の図書館司書も

特別教室へのエアコンの設置や、図書館司書配置は小学校でも「直接雇用で勤務時間増を」求め、区は「現契約継続期間（2019年度）を目途に検討する」と答弁しました。



針谷みきお議員

防災無線の改善など豪雨災害の 教訓生かし「聞こえない！」の 声を届け

災害対策

防災無線68か所新設

共産党は2016年に防災無線の「聞こえ方調査」を行い、聞こえない場所が区内に多数存在することを明らかにしました。その後、繰り返し対策を求めた結果、「30年度から4年かけて防災無線のデジタル化を行い、聞こえない地域を優先して設置する」ことになり、今年3月10か所先行設置、32年度までに68か所新設、防災無線の総数は202か所になります。聞こえない空白地域解消と「暴風雨時の聞こえない対策」である性能改善など災害時の対策が大きく前進しました。

議会改革

議会改革一步前進 予算特別委員会ネット中継開始

全国の自治体で議員による不祥事があとを絶ちません。足立区議会では全会派が一致して議会改革を進めています。議会のあり方検討会では、区民に信頼され開かれた議会を目指し、政務活動費の使い方や公開方法など、様々な検討がなされる中で、これまで本会議しか行われていなかったインターネット中継をこの3月1日から実施し、予算・決算特別委員会でも開始。引き続き議会改革を進めるよう求めています。

日本共産党

足立区議団ニュース

発行会派
日本共産党足立区議団
足立区中央本町1-17-1
足立区役所内
発行責任者 ぬかが和子
編集責任者 浅子けい子

2018年 第1回定例区議会報告 No.180

みなさんのご意見をお寄せ下さい

区議団 Tel.03-3880-5770 Fax.03-3880-5682

足立区議団メールアドレス acmp@blue.ocn.ne.jp

足立区議団のホームページ <http://www.adachi-jcp.jp/>

日本共産党予算修正案の概要

いのち・暮らしを守る

- 大腸がん・乳がん検診無料化 **2859万円**
- 不妊治療助成の上乗せ **8140万円**
- 障害者福祉手当の拡充など **2億1604万円**
①知的障害4度②身体障害3級③難聴者補聴器購入費補助
- 介護保険料の値上げストップ **7億6000万円**
- 平和事業一被爆者見舞金など **280万円**
- 放射能対策給食食材の検査や子どもの甲状腺エコー検査など **278.4万円**

区民の願いを生かしたまちづくり

- 感震ブレーカーの無料配布 **350万円**
- 劣悪なシェアハウス規制実態調査 **200万円**
- バス新規路線の社会実験 **3000万円**
- 江北小・高野小の統廃合中止 **▲227.1万円**

子どもと文化を応援する

- 給食費の第3子無料化 **1億5795万円**
- 35人学級の独自実施を（小学校3・4年、中学2年生）区独自の教員採用（条例提案） **1億1220万円**
- 公立保育園の民営化ストップ **▲1470万円**
- 学童保育室の増設 **7344万円**
- 競争教育からの転換 **▲7662.3万円**
区独自の学力テスト・教員の多忙化になるeラーニングの中止など
- 公園・スポーツ施設の駐車場無料化 **7084.6万円**

ムダを省き改革する

10億円余の財源うみ出す

- 議員報酬10%削減、費用弁償の廃止など議会改革
- 行政の外部委託中止、不要不急の事業の見直しなど

ためこんだ基金は1518億円

お金の使い方を変えて、暮らし応援の予算に！

「くらしが良くなった」
3.3% 区民アンケートより

区議団が毎年行っている区民アンケート、今年は2000名近い区民から回答が寄せられました。結果、この1年で「くらしが良くなった」はわずか3.3%で、深刻な暮らしの実態が浮き彫りになりました。しかし、区は国保、介護、後期高齢医療保険料の値上げを提案、自民・公明が賛成し強行、これにより国保は17年連続の値上げ、介護保険料は23区最高額になります。

一方、23区最低クラスの行政水準を区民に押し付けた結果、積立金は1年間で約146億円積み増し、29年度末の総額は1518億円と過去最高額になりました。日本共産党は、お金の使い方を変えればくらし応援の予算にできると財源を示し予算修正案を提案。修正案は自民、公明が全く賛成できないなどと反対し否決されましたが、今後につながる議論ができました。

住民の「足」の確保に事業者への財政支援も―「交通空白解消」めざし条例を提案

区は交通空白地域解消を目指し「足立区総合交通計画」を平成23年に策定し計画を進めてきましたが、バス路線減便が相次ぎ、不便になりつつあり、このままでは高齢者や障害者など交通弱者が取り残されてしまいます。全国では「交通空白」条例を制定する自治体が広がっています。

日本共産党は今議会で議案提案権を行使し区内の公共交通を維持・発展させるため区の役割を明確にし、事業者への財政支援を可能とする「足立区公共交通空白地等及び移動制約者に係る生活交通の確保に関する条例（案）」を提案、交通空白地域の早期解消を求めました。条例案は継続審議となりました。引き続き実現へ力を尽くします。



はたの昭彦議員

放射能から区民を守るために

原発事故以降、「放射能から子どもを守る対策を求める陳情」が繰り返し提出されていますが、区はことごとく拒否しています。

日本共産党は区民の陳情の趣旨である学校給食の食材検査や甲状腺エコー検査などの要望を実現するべきと修正案も提出しましたが、これに対して自民党議員は風評被害を広げているかのような発言をし否決しました。



山の中ちえ子議員

認可保育園建設に反対する 自民党議員の異常さ

予算特別委員会では「待機児解消について、認可保育園をつくる計画は箱もの行政だ。待機児解消アクションプランがそうだ。高齢者だって施設から在宅ヘシフトする。子どもも施設から家庭保育ヘシフトすべきである。」などと数名の自民党議員が繰り返し主張しました。

35人学級の実現を―不登校ワーストワン脱却、 子どもの成長・発達のために

足立区は不登校児童・生徒が1078名を超え、23区でワーストワンになりました。

その要因の一つに過度な学力テストの点数競争による子どもに多大なストレスを与えていると教育研究者から指摘を受けています。

共産党区議団は予算委員会で区が学力テスト競争をつよめた平成24年度から不登校が急増したことを指摘、区が子どもの自己責任にせず、区の政策を分析し、きめ細かな指導を推進するために試されずみの35人学級を足立区独自に実施するよう予算修正案を提案しました。

23区で一番高くなった介護保険料

日本共産党 値上げストップを提案 自民党 ―値上げは当然

今でも23区で2番目に高い介護保険料をさらに値上げし区民に負担を増やそうとする条例案が自民・公明らの賛成で可決成立。23区で一番高い保険料となりました。（右記一覧表）

日本共産党は予算修正案で7億6千万円あれば値上げしないでもすむと提案しましたが「値上げは当然」とする自民党によって区民の「保険料は上げないで」の切実な願いはつぶされました。



西の原えみ子議員

第7期介護保険料比較表（基準月額）		
	介護保険料	前期との比較
1 足立区	6580円	+400円
2 墨田区	6480円	+1080円
3 練馬区	6470円	+645円
4 世田谷区	6450円	+600円
5 葛飾区	6400円	+420円
6 港区	6240円	値上げなし
7 目黒区	6240円	+460円
8 新宿区	6200円	+300円
9 杉並区	6200円	+500円
10 台東区	6140円	+490円
11 北区	6115円	+677円
12 豊島区	6090円	+300円
13 文京区	6020円	+378円
14 大田区	6000円	+400円
15 荒川区	5980円	+318円
16 渋谷区	5960円	+330円
17 板橋区	5940円	+560円
18 中央区	5920円	値上げなし
19 中野区	5726円	+66円
20 品川区	5600円	+300円
21 江東区	5400円	+200円
22 江戸川区	5400円	+500円
23 千代田区	5300円	-400円

国民健康保険料

「都道府県化」のもとで 一人当たり3547円の値上げに 40代の子どもがいる年収400万円の 4人世帯では49万円超える保険料

区民の健康と命を支える国民健康保険は4月から「制度改革」の名のもとに都道府県単位の制度となりました。

今でも高い保険料がさらに値上げされ、年収の12・4%にもなります。

1980年代5割であった国庫支出の割合を2割まで大幅に削減されてきた結果です。

国民健康保険は社会保障として、国と都が責任をもって財政支援を行い制度の存続と保険料値上げストップすべきです。



鈴木けんいち議員

矛盾噴出

まちこわしは許さない！



千住1丁目再開発建設現場

足立区では、大規模な公有地等の活用を民間活力によって整備・推進し、あらたな開発に乗り出そうとしています。日本共産党は、地域住民と力合わせて開発事業者等による街壊しは許しません。

千住地域は、開発事業が目白押し

30階建てマンションに40億円の税金をつぎ込む1丁目再開発に続き、東口エリアでは同時に2ヵ所の再開発を進め、千住大川端地区には1800戸、千住大橋駅前には1000戸のマンション建設と、千住地区全体でマンション4000戸増の計画を、三菱地所、野村・三井・住友不動産など大手デベロッパーが競って進めようとしています。

区のシュミレーションでは、千住地域は、先んじて行われた統廃合で学校を減らしてきましたが、今後小中学校9校のうち8校で教室が不足します。2020年には待機児解消となる保育定員もわずか4年しか維持できず、その後18年間は定員不足が生じ、2030年には693人も不足します。

これでは街が壊れてしまいます。自治体としての責任を果たさせ、街壊しにストップをかけていきましょう。



浅子けい子議員

不十分な「民泊条例」。安全安心な住環境の確保を！

政府が、マンションや空き室、空き家を使って民泊の営業を認める民泊新法（住宅宿泊事業法）を、今年6月から施行するのにもとない、足立区でも「民泊条例」を制定しました。

足立区の条例は、独自に営業日数や地域など上乗せ規制をかけたものですが、あまりにも不十分で民泊に悩まされている住民の課題は解決できません。

日本共産党は、真に「安全安心な住環境の確保」を実現するよう求めました。

柳原地域では狭い路地の民家が2年前から民泊に使われています。

夜遅くのチェックイン、大きな話し声とキャリーバックを引く音。周辺などお構いなしで、道路上に座り込み、食べる、タバコを吸う、ポイ捨てもへっちゃら。我慢も限界です。



区内に進出が著しいシェアハウス

貧困ビジネスに転用の恐れ

1部屋が4畳程しかない劣悪な住環境のシェアハウスが投資物件として活用され、区内に4年間で329棟も建設されていた実態が予算特別委員会の質疑で明らかになりました。

今年になり物件事業者の破たんが相次ぎオーナーへの支払いが滞り、裁判まで起こされています。日本共産党は今後、これらのシェアハウスが貧困ビジネスや民泊などに転用されるおそれがあることを指摘し、対策を求めました。

シェアハウス問題